

教育長に沼澤政幸氏が就任 — 教育委員会の構成が変わりました —



教育長 沼澤 政幸

就任あいさつ

新教育委員会制度における教育長という大役を拝命し、重責に身も心も震える思いでございます。

町民の皆様方からご指導、ご理解を賜りながら「学び、集い、笑顔輝く白鷹人」の育成に向けて、教育委員会委員及び事務局職員と共に尽力して参ります。一人ひとりの子どもたちの良さを伸ばす学校教育の実現を目指します。町民の皆様方が生きがいを持つことができる生涯学習・芸術文化・生涯スポーツの振興に精一杯取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします。



教育委員(新任)
江口西美子 さん



教育委員(新任)
向田 俊一 さん

■教育委員会新体制

- 教育長 沼澤 政幸 (箕和田)
- 委員 向田 俊一 (広野) 【新任】
- 委員 船山 嘉実 (鮎貝)
- 委員 竹田 恵美 (荒砥乙)
- 委員 江口西美子 (山口) 【新任】

白鷹人育成事業地域おこし協力隊合同報告会を開催

3月26日、地域活性化に向けた人材育成や後継者育成を目指す「白鷹人育成事業」の事業報告会と、地域おこし協力隊の活動報告会が産業センターで開催されました。

事業報告では、はじめに町商工会青年部が、平成25年度から27年度までにご当地キャラクターのべにたかちゃんとともに白鷹町をPRしてきた3年間の活動内容を報告。続いて、荒砥高校と白鷹中学校の生徒が「青少年国際交流事業」でオーストラリアを訪問



商工会青年部による3年間の活動報告

地域の若者や、移住者による新しい活動や考えに、町内外から公聴に集まった約80人の来場者は、メモを取りながら真剣に耳を傾けていました。

し、学んだこと、感じたことなどを報告すると、客席から生徒たちに対して次々に質問が投げかけられました。そして最後に、昨年度から白鷹町で活動している、地域おこし協力隊の石井紀子さんと遠藤真弓さんが、平成27年度の活動報告と28年度の活動に向けて思い、さらには将来的なビジョンを述べました。



客席からの質問に答える荒砥高校と白鷹中学校の生徒たち